

国立大学法人秋田大学の中期計画 新旧対照表

現 行	変 更 案	変更理由
<p>II 業務運営の改善及び効率化に関する目標を達成するためにとるべき措置</p> <p>1 組織運営の改善に関する目標を達成するための措置</p> <p><u>【48】②グローバル化に対応した国際的資源学研究・教育を進めるため、以下の取組を行う。</u></p> <ul style="list-style-type: none"> <u>・多様な人材を確保するため、人事・給与システムの弾力化に取り組む。特に、適切な業績評価体制を整備し、年俸制を導入・促進する。</u> <u>・全学的な組織再編成による人的資源の再配置を行う。</u> <p><u>【49】③学長のリーダーシップの下で、教育研究組織の再編成や学内資源の再配分等を戦略的・重点的に行う。</u></p> <p>(新規)</p> <p>(新規)</p>	<p>II 業務運営の改善及び効率化に関する目標を達成するためにとるべき措置</p> <p>1 組織運営の改善に関する目標を達成するための措置</p> <p><u>(削る)</u></p> <p><u>【48】②学長のリーダーシップの下で、教育研究組織の再編成や学内資源の再配分等を戦略的・重点的に行う。特に、グローバル化に対応した国際的資源学研究・教育を進めるため、全学的な組織再編成による人的資源の再配置を行う。</u></p> <p><u>【49】③多様な人材を確保するため、人事・給与システムの弾力化に取り組む。特に、年俸制については、適切な業績評価体制の構築を前提に、退職金に係る運営費交付金の積算対象となる教員について年俸制導入等に関する計画に基づき促進する。</u></p> <p><u>【50】④40歳未満の優秀な若手教員の活躍の場を全学的に拡大し、教育研究を活性化するため、若手教員の雇用に関する計画に基づき、退職金に係る運営費交付金の積算対象となる教員としての雇用を6人となるよう促進する。</u></p>	<p>・年俸制導入に伴う変更・見直し</p> <p>・年俸制導入に伴う変更・見直し</p> <p>・年俸制導入に伴う変更・見直し</p> <p>・国立大学改革強化推進補助金(特定支援型)採択に伴う変更</p>

現 行		変 更 案		変更理由
別表（収容定員）		別表（収容定員）		・医学部医学科 における入学定 員の増（122人 →124人）に伴 う変更
平成 27 年 度	国際資源学部 240人 教育文化学部 1,000人 (うち教員養成に係る分野 420人) 医学部 1,198人 (うち医師養成に係る分野 <u>746人</u>) 工学資源学部 944人 理工学部 790人 教育学研究科 88人 (うち修士課程 88人) 医学系研究科 163人 〔うち修士課程 10人〕 うち博士前期課程 24人 うち博士後期課程 9人 うち博士課程 120人〕 工学資源学研究科 382人 〔うち博士前期課程 334人〕 うち博士後期課程 48人〕	平成 27 年 度	国際資源学部 240人 教育文化学部 1,000人 (うち教員養成に係る分野 420人) 医学部 1,200人 (うち医師養成に係る分野 <u>748人</u>) 工学資源学部 944人 理工学部 790人 教育学研究科 88人 (うち修士課程 88人) 医学系研究科 163人 〔うち修士課程 10人〕 うち博士前期課程 24人 うち博士後期課程 9人 うち博士課程 120人〕 工学資源学研究科 382人 〔うち博士前期課程 334人〕 うち博士後期課程 48人〕	